

栗原中学校だより *20 times*



発行：尾道市立栗原中学校
平成29年3月15日(水)
(文責)教頭 村島 公司

★ 第70回卒業証書授与式 ★

〔学校長式辞〕

校庭の木々の芽や花壇の花がほころび始め、春の訪れを感じさせ、すべてのものが生き生きと躍動する時を迎えました。

このよき日に、私はただ今、尾道市教育委員会教育委員 奥田 浩久 様から告示がありました一五八名の卒業生の皆さんに卒業証書を授与いたしました。卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

また、ご多用の中ご出席いただきました尾道市 企画財務部長 戸成 宏三 様、本校PTA会長 澤井 信吾 様をはじめ市議会議員の方々、地域の皆様ありがとうございます。高いところからではございますがお礼申し上げます。



卒業生の皆さん。今、皆さんが手にした卒業証書は中学校の三年間と小学校の六年間、合わせて九年間の義務教育の課程を修了したことを示す「あかし」です。また、皆さんの今日までのたゆまぬ努力と、皆さんを励ましてくださった、ご家族の深い愛情、地域の皆

様の温かい支え、そして、この栗原中学校の教職員の熱い教えや導きの結晶であることも、心にしっかりと刻んで欲しいと思います。

さて、今日のこの良き日に、私から皆さんに2つのことを話します。

一つめは、皆さんへの感謝です。栗原中学校の今年度のゴールは「感動と涙と歌声あふれる卒業証書授与式」です。そのことを昨年4月の始業式で話しました。このゴールに向けて、皆さんは生徒会執行部を中心に一体感を持って一生懸命の姿で取り組んできました。



そして、皆さんの強みを遺憾なく発揮し、これまでの先輩方が積み上げてきた伝統に、皆さんならではの新しい文化をつくってくれました。

特に、体育大会で見た「行進でのかけ声」、「大きな声の校歌」、「応援合戦での一体感」。文化祭で見た「執行部のミュージカル」、「クラス一丸となった合唱コンクール」、「全校合唱を成功させた迫力と美しいハーモニー」は、忘れることができません。とりわけ、全校合唱は、ぜひ今後、栗原中学校の新しい文化そして伝統として発展させていきたいと思っています。

このような姿は、落ち着いた授業態度にも見られました。入学した頃と比べて大きく成長しましたね。皆さんが見せてくれたこの1年間のリーダーとしての後ろ姿に、そして、栗原中学校を素晴らしい学校にしようという熱い思いと行動に心から感謝します。ありがとう。

二つめは、皆さんの門出に当たり、応援の言葉を贈ります。

それは「真摯」という言葉です。「真実」の「真」に、「摯」は執行部の「執」の字の下に手足の「手」を書きます。あまり日常会話では使わない言葉ですね。この言葉はオーストリア人の経営学者であるピーター・ドラッカーの言葉です。

ドラッカーは、「経営者にとって一番大切なことは真摯であることである。」と語っています。私は、経営者だけでなく、人として大切なことであると思います。

真摯とは何か。それは「正直・誠実」ということであり、「物事に一生懸命取り組むことができる」ということです。

人として生きていくために大切なことは信頼されることだと思います。本校の学校教育目標には「仲間とともに」という言葉があります。人は一人では生きていけません。誰かのお世話になり、誰かのお世話をします。みんなで協力しないとできないことがたくさんあります。「あの人となら一緒に仕事をしたい。」「あの人は信用できるから大丈夫」など、人は正直で誠実な人の元に集うのです。人として正直であれ、自分に誠実であれです。もう一つの「一生懸命に取り組む姿勢」は、詳しく説明しなくても良いですね。一生懸命の姿が、感動と涙を呼び、信頼をつくりあげるのです。仲間ともう一度体育大会をしたい、ハーモニーをつくりたい、部活動で試合に出たい、ということを皆さんは実感したのではないのでしょうか。

あらためて、皆さんの人生を応援する言葉として「真摯」という言葉を贈ります。

最後になりましたが、保護者の皆様に一言ごあいさつ申し上げます。

心からお子さまのご卒業をお喜び申し上げます。今日の卒業式までいろいろなご苦労があったと思いますが、今このように成長されたお子さまの姿を見られ、感激もひと潮のことと存じます。また、この三年間、本校教育に深いご理解と温かいご支援をいただき、誠にありがとうございました。心よりお礼申し

上げます。

卒業生の皆さん、いよいよお別れの時がきました。今日は皆さんに「新しい文化を創ってくれた感謝」と「人にとって大切なことは真摯であること」を話しました。このことをしっかり心にきざみ、栗原中学校の卒業生として誇りをもって人生を生きてください。そして、勇気を翼に込めて、この広い大空に夢を託し、すばらしい明日に向かって羽ばたいてください。

皆さんの健康と幸せをお祈りして式辞と致します。

平成二十九年三月十一日

尾道市立栗原中学校
校長 宮里 浩寧

☆☆ 皆勤賞受賞者 ☆☆

本校では、中学校3年間、無遅刻・無欠席で登校した生徒を表彰致しました。元気に登校できたことはすばらしいことですね。

この中には、小学校から9年間、無遅刻・無欠席の生徒もいるようです。すごいことですね。

| | |
|------|-------|
| 3年2組 | 小林 実夏 |
| 3年2組 | 横内穂乃香 |
| 3年3組 | 梶原 瞳 |
| 3年3組 | 藤原 歩 |
| 3年4組 | 津川 真奈 |
| 3年4組 | 藤堂 真弓 |

☆☆ 体力・運動能力表彰者 ☆☆

平成28年度広島県児童生徒の体力・運動能力調査において優れた結果を残した児童生徒が表彰されました。

| | |
|------|-------|
| 1年1組 | 狩口 彩瑛 |
| 1年4組 | 曾我部琳香 |
| 1年5組 | 有田 麗 |
| 2年1組 | 平田 幸也 |
| 3年1組 | 小川 滝生 |
| 3年1組 | 村上 大侑 |
| 3年1組 | 中村 莉菜 |
| 3年1組 | 巻幡 璃奈 |
| 3年4組 | 青山 透章 |